

特別講演・特別企画・会長講演・シンポジウム

2月6日（金）第1会場（大阪国際会議場 10F 1003）

13:20 ~ 13:30

開会の辞

会長：内山 卓也（近畿大学医学部 脳神経外科）

13:30 ~ 14:40

シンポジウム 1

座長：岩室 宏一（順天堂大学医学部 脳神経外科）
中嶋 剛（自治医科大学 脳神経外科）

定位・機能神経外科手術の守・破・離

S1-1

視床前核の解剖学的検討

Anatomical study of anterior nucleus of thalamus

川崎 隆 横浜市立大学附属市民総合医療センター 脳神経外科／東京都立神経病院 脳神経外科

S1-2

DBS システムは一生ものか？ ---DBS 保険適用から四半世紀、耐用年数と超長期フォローアップの現状について---

Will DBS systems last a lifetime? ---A review of their service life-span---

磯尾 綾子 東京都立神経病院 脳神経外科

S1-3

頭頸部不随意運動に対する定位脳手術：治療戦略とその課題について

Stereotactic functional neurosurgery for involuntary movements of the head and neck:
Treatment strategies and challenges

野崎 孝雄 浜松医科大学医学部 脳神経外科

S1-4

定位的機能外科手術におけるパーソナライズドスイートスポットマッピングの有用性 一定位脳手術プランニングの未来

The Utility of Personalized Sweet Spot Mapping in Stereotactic Surgery: The Future of
Stereotactic Surgical Planning

西谷 雅彦 東京女子医科大学 脳神経外科／京都大学医学研究科 高次脳科学講座 脳統合イ
メージング分野

S1-5

脳深部刺激療法における感染リスクと DBS withdrawal syndrome の対応

Infection risk and management of DBS withdrawal syndrome in deep brain stimulation

泉原 康平 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経外科学

- S1-6** Forel H tomy に垣間見られる sedative area
the sedative area in Forel H tomy

宮尾 暁 TMG あさか医療センター 脳神経外科

- S1-7** Rechargeable IPG の使いどころ
The appropriate use of rechargeable IPG

増田 浩 国立病院機構 西新潟中央病院 機能脳神経外科

16:00 ~ 16:50

シンポジウム 2

座長：牟礼 英生（倉敷平成病院 倉敷ニューロモデュレーションセンター）
花田 朋子（鹿児島大学医歯学総合研究科 脳神経外科学）

パーキンソン病治療の守・破・離 1

- S2-1** パーキンソン病における β 帯域の周期性成分比率を用いた運動症状指標の検討
Periodic beta ratio as a biomarker of motor symptoms in Parkinson's disease

平井 健太郎 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学

- S2-2** Illumina 3D の使用法についての検討
Considerations for the Use of Illumina 3D

松浦 慶太 三重大学 脳神経内科

- S2-3** パーキンソン病における aDBS プログラミング手法の比較検討ー脳内 LFP 解析に基づく刺激条件決定とモノポーラレビュー法の比較ー
Comparative Analysis of aDBS Programming Methods in Parkinson's Disease-Comparison of stimulation parameter determination based on intracerebral LFP analysis versus monopolar review method-

樽井 慎 倉敷平成病院 倉敷ニューロモデュレーションセンター／倉敷平成病院 臨床工学科

- S2-4** パーキンソン病に対する定位機能外科治療の選択肢
Stereotactic and functional neurosurgical options for patients with Parkinson's disease

戸田 弘紀 医学研究所北野病院 脳神経外科

- S2-5** 進行性パーキンソン病における個々の症状を鑑みた治療法
Tailored modulation for advanced Parkinson's disease

中野 直樹 近畿大学医学部 脳神経外科

13:30 ~ 14:15

基調講演 1

座長：細見 晃一（大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学）

KL1 神経障害性疼痛に対するインターベンショナル治療における脊髄刺激療法の位置付け

井関 雅子 順天堂大学医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座

14:20 ~ 14:50

シンポジウム 3

座長：種井 隆文（名古屋大学 脳神経外科）

上利 崇（国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科）

難治性疼痛治療の守・破・離

S3-1 脊椎手術後疼痛症候群に対する脊髄刺激療法トライアル Subperception 刺激の比較検討

Spinal cord stimulation trial for patients with Failed Back Surgery Syndrome comparative study of Subperception stimulation

高須賀 功喜 倉敷平成病院 倉敷ニューロモデュレーションセンター／倉敷平成病院 臨床工学科

S3-2 難治性疼痛に対する脊髄刺激療法 ～どのような痛み実際にどのくらい効くのか～

Spinal cord stimulation for intractable pain: What types of pain does it actually treat and how effective is it?

種井 隆文 名古屋大学 脳神経外科

S3-3 「守・破・離」で読み解く脊髄刺激療法 — 線維刺激からネットワーク修飾、そして空間的・時間的調節へ

Understanding the evolution of spinal cord stimulation through the concept of “Shu-Ha-Ri”: from fiber activation to multidimensional network modulation

上利 崇 国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科

16:00 ~ 17:10

シンポジウム 4

座長：山田 和慶（熊本保健科学大学保健科学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻）

江夏 怜（札幌医科大学 脳神経外科）

振戦治療の守・破・離 1

S4-1 当施設における集束超音波による 153 例の治療成績

Focussed Ultrasound Treatment of 153 patients in our hospital from 2021 to 2024

堀 智勝 森山脳神経センター病院

- S4-2** 本態性振戦およびジストニア性振戦における MRgFUS の治療効果の比較検討
A comparison of Outcomes of MRgFUS between Essential Tremor and Dystonic Tremor
橋田 美紀 名古屋共立病院 集束超音波治療センター／名古屋大学 脳神経外科
- S4-3** 当院における FUS による振戦治療 2 年後の手術成績のトレンド
Trend analysis about surgical results of 2 years after FUS for essential tremor
仲野 雅幸 新百合ヶ丘総合病院 脳神経外科
- S4-4** Tract-based targeting による MRgFUS-ET を施行した 25 例の定量的画像解析
Quantitative imaging analysis of 25 cases of MRgFUS thalamotomy for essential tremor using tract-based targeting
森末 良彦 東北大学大学院医学系研究科 神経外科分野／八戸市立市民病院
- S4-5** FUS における種々の低 SDR 治療テクニックの加熱効率への寄与
Contribution of Various low-SDR Treatment Techniques to Heating Efficiency in FUS
門脇 慎 浜松医科大学 脳神経外科
- S4-6** 高周波凝固術再考；振戦治療における伝統と革新の融合
The RF Revival: Integrating Tradition and Innovation in Tremor Therapy
清水 豪士 大阪大学医学系研究科 脳神経外科
- S4-7** ふるえ治療センター設立と挑戦
Building and Challenges of the Tremor Treatment Center
東島 威史 横須賀市立総合医療センター 脳神経外科／横浜市立大学附属市民総合医療センター 脳神経外科

8:15 ~ 9:45

合同教育セミナー

座長：花田 朋子（鹿児島大学医歯学総合研究科 脳神経外科学）

定位・機能神経外科学会の部 [第1部]

JES (S) 1-1 不随意運動症の基礎・内科的治療

木村 活生 横浜市立大学附属市民総合医療センター 脳神経内科

JES (S) 1-2 パーキンソン病に対する脳深部刺激療法（DBS）

谷 直樹 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科

JES (S) 1-3 振戦に対する機能的脳神経外科手術（DBS・RF・FUS）

西田 南海子 公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 脳神経外科

10:00 ~ 11:30

合同教育セミナー

座長：牟礼 英生（倉敷平成病院 倉敷ニューロモデュレーションセンター）

定位・機能神経外科学会の部 [第2部]

JES (S) 2-1 ジストニアに対する機能的脳神経外科治療

—脳深部刺激療法（DBS）と定位脳手術の現在—

圓尾 知之 大手前病院 脳神経外科

JES (S) 2-2 難治性疼痛に対する機能的外科治療

種井 隆文 名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科

JES (S) 2-3 痙縮に対する機能的脳神経外科治療

齋藤 健 産業医科大学 脳神経外科

8:40 ~ 9:25

基調講演 2

座長：深谷 親（日本大学医学部 脳神経外科・リハビリテーション科）

KL2 パーキンソン病の治療法：なにをどう選ぶか

花島 律子 鳥取大学医学部医学科 脳神経医科学講座 脳神経内科学分野

9:30 ~ 10:20

シンポジウム 5

座長：小林 正人（埼玉医科大学病院 脳神経外科）

森下 登史（福岡大学 脳神経外科）

パーキンソン病治療の守・破・離 2

- S5-1** DBS 後の薬物療法最適化に向けた LEDD および非 LEDD 薬の包括的検討
Comprehensive Analysis of LEDD and Non-LEDD Medication Changes after Deep Brain Stimulation in Patients with Parkinson's Disease

谷本 駿 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経外科学

- S5-2** パーキンソン病に対する DBS の長期転帰：自宅療養期間をもとにしたリスク解析
Long-term Prognosis of Deep Brain Stimulation for Parkinson's Disease: Risk Analysis of Home-care Sustainability

栗原 聡 千葉大学医学部 脳神経外科

- S5-3** パーキンソン病に対する STN-DBS 術後におけるもう一つの microlesion effect
Another microlesion effect after STN-DBS for Parkinson's disease

梅村 淳 順天堂大学 脳神経外科

- S5-4** 脳深部刺激療法導入後のパーキンソン病関連疼痛の特徴とその治療戦略
How to control the pain in Parkinson's disease patients with deep brain stimulation

岩室 宏一 順天堂大学医学部 脳神経外科

- S5-5** 皮質下病変モデルが解き明かす「すくみ足」の病態：高次認知機能ネットワークの異常
Subcortical Lesion Model Unravels the Pathophysiology of Freezing of Gait: Dysfunction of the Higher-Order Cognitive Network

堀澤 士朗 東京女子医科大学 脳神経外科

座長：平林 秀裕（上本町ふるえと頭痛・脳神経クリニック）

定位・機能神経外科の守・破・離

- SP1-1** 定位・機能神経外科の「守」 刺激手術
Shu-Ha-Ri in Stereotactic and Functional Neurosurgery: Stimulation therapy

山本 隆充 苑田会ニューロリハビリテーション病院

- SP1-2** 定位・機能神経外科の「破」 凝固手術
“Break away” in stereotactic functional neurosurgery: Ablation operation

平 孝臣 福寿会東京病院 脳神経外科

- SP1-3** 定位・機能神経外科の「離」 ー機能神経外科の未来ー

貴島 晴彦 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科

13:10 ~ 13:30

議事総会・平 孝臣賞授賞式

座長：貴島 晴彦（大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学）
内山 卓也（近畿大学医学部 脳神経外科）

13:35 ~ 14:15

会長講演（スポンサードセミナー）

共催：第一三共株式会社

座長：福多 真史（西新潟中央病院 機能脳神経外科）

- PL** 「痙縮治療に挑んだ 30 年」～ ITB 療法を中心とした痙縮治療の現状と未来～

内山 卓也 近畿大学医学部 脳神経外科

14:20 ~ 15:05

特別講演

座長：高橋 淳（近畿大学医学部 脳神経外科）

- SL** 神経疾患と精神疾患に対する深部脳刺激法による治療の現況と課題

伊佐 正 自然科学研究機構生理学研究所 / 京都大学大学院医学研究科

座長：川合 謙介（自治医科大学 脳神経外科）

岩崎 真樹（国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科）

精神疾患治療の守・破・離

- S6-1** Tourette 症候群への DBS から精神疾患治療の守破離を考える
DBS for Tourette syndrome and Perspectives Toward the Realization of Surgical Treatment for Psychiatric Disorders

木村 唯子 国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科

- S6-2** Forel H 野破壊術による抑うつ症状改善の機序：
コネクトームに基づく機能的結合性解析による「抑うつ回路」との関連性
Mechanisms of Depression Symptom Improvement Induced by Lesioning of the Field of Forel: A Connectome-Based Functional Connectivity Analysis of the Depression Circuit

定塚 良甫 東京女子医科大学 脳神経外科

- S6-3** 日本国内における治療抵抗性強迫症に対する外科治療に関する精神科医の意識調査
Views of Japanese Psychiatrists Regarding Deep Brain Stimulation for Refractory Obsessive-Compulsive Disorder

森下 登史 福岡大学 脳神経外科

座長：森垣 龍馬（徳島大学大学院医歯薬学研究部 先端脳機能研究開発分野）

前澤 聡（国立病院機構 名古屋医療センター 脳神経外科）

ニューロサイエンスの守・破・離

- S7-1** 古典的方法を改良したストリオソームの研究—ハンチントン病研究を例として—
Basic research of striosomes through the enhancement of classical methodologies

森垣 龍馬 徳島大学大学院医歯薬学研究部 先端脳機能研究開発分野／徳島大学大学院医歯薬学研究部 脳神経外科／徳島大学病院 パーキンソン病・ジストニア治療研究センター／マサチューセッツ工科大学 マクガヴァン脳研究所

- S7-2** パーキンソン病と本態性振戦におけるコネクターハブ～新たな神経修飾治療への鍵
Connector Hubs in Parkinson's Disease and Essential Tremor as A Key to Novel Neuromodulation

前澤 聡 国立病院機構 名古屋医療センター 脳神経外科／名古屋大学医学系研究科 脳神経外科／名古屋大学 脳とこころの研究センター

- S7-3** 人工知能による不随意運動症の診断と治療予測に向けた DystoniaDBSNet を中核とした AI プラットフォーム
AI-Based Neuroimaging Biomarkers for Diagnosis and Treatment Prediction in Movement Disorders: The DystoniaDBSNet Platform

堀澤 士朗 東京女子医科大学 脳神経外科

- S7-4** コネクトーム解析による Forel-H-tomy のてんかん抑制機構の検証
Connectome-Based Investigation of the Antiepileptic Mechanism of Forel-H-tomy

堀澤 士朗 東京女子医科大学 脳神経外科／Center for Brain Circuit Therapeutics, Brigham and Women's Hospital

16:30 ~ 17:50

シンポジウム 8

座長：旭 雄士（金沢脳神経外科病院 脳神経外科）
堀澤 士朗（東京女子医科大学 脳神経外科）

ジストニア治療の守・破・離

- S8-1** 病態回路に応じた定位治療の最適化：ジストニアに対する新たな視点
Targeting pathophysiological networks in dystonia: toward precision stereotactic neuromodulation

森垣 龍馬 徳島大学大学院医歯薬学研究部 先端脳機能研究開発分野／徳島大学大学院医歯薬学研究部 脳神経外科／徳島大学病院 パーキンソン病・ジストニア治療研究センター

- S8-2** ハンガー反射によるジストニア治療と今後の展開
Treatment of dystonia using the hanger reflex; current status and future directions

旭 雄士 金沢脳神経外科病院 脳神経外科／聖マリアンナ医科大学 脳神経外科

- S8-3** 局所ジストニアに対する ventro-oral thalamotomy の臨床効果における確率マッピング解析
Probabilistic Mapping Analysis of Clinical Outcomes following Ventro-oral Thalamotomy in Focal Dystonia

山本 一徹 湘南藤沢徳洲会病院

- S8-4** ジストニアに対する定位的脳凝固術と脳深部刺激療法の補完的役割：RF 後 DBS 移行例および DBS 後 RF 移行例の検討
Complementary Roles of Radiofrequency Lesioning and Deep Brain Stimulation for Dystonia: A Clinical Study of Cases Transitioning from RF to DBS and from DBS to RF

金 吉秀 東京女子医科大学 脳神経外科

- S8-5** 小児ジストニア GNAO1・DYT1 型における淡蒼球の活動動態と Spike-LFP 結合の
定量評価
Pallidal High-Gamma and Delta Synchronization in GNAO1 and DYT1 Pediatric Dystonia
渡辺 克成 東京都立松沢病院 脳神経外科
- S8-6** GNAO1 関連運動異常症に対する淡蒼球内節脳深部刺激療法の実際
Clinical Experience of Globus Pallidus Internus Deep Brain Stimulation for GNAOI-
Related Movement Disorder
柏井 洋文 東京都立神経病院 神経小児科
- S8-7** ジストニア周術期におけるリハビリテーション部との多職種連携
Multidisciplinary collaboration with the rehabilitation team in the perioperative
management of dystonia
松田 拓 徳島大学大学院医歯薬学研究部 脳神経外科
- S8-8** 精神科医の視点からみた神経性食欲不振症への脳神経外科治療：Forel H 野をター
ゲットとする新たな可能性
Neurosurgical Treatment for Anorexia Nervosa from a Psychiatrist's Perspective: Potential
of Forel's Field H Lesioning
定塚 良甫 東京女子医科大学 脳神経外科／名古屋大学医学部附属病院 精神科

17:50 ～ 18:00

次期会長挨拶・閉会の辞

会長：内山 卓也（近畿大学医学部 脳神経外科）

8:40 ~ 9:25

基調講演 3

座長：戸田 正博（慶應義塾大学医学部 脳神経外科）

KL3 リハビリテーション医療における痙縮治療に対するニューロモデュレーション ーボツリヌス治療を中心にー

安保 雅博 東京慈恵会医科大学 リハビリテーション医学講座

9:30 ~ 10:45

シンポジウム 9

座長：内山 卓也（近畿大学医学部 脳神経外科）

押野 悟（大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学）

痙縮治療の守・破・離

S9-1 小児脳性麻痺の痙縮に対する包括的治療戦略

指定演者

金城 健 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 小児整形外科

S9-2 バクロフェン髄注療法における投与量と臨床的背景因子の関連

Association Between Baclofen Dose and Clinical Background Factors in Patients
Undergoing Intrathecal Baclofen Therapy

西条 智也 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経外科学

S9-3 ITB 療法における FLEX Pulse 法の Pulse 間隔の検討

Examination of Pulse Interval Optimization in FLEX-Pulse Method for ITB Therapy

刈茅 崇 大分三愛メディカルセンター 脳神経外科

S9-4 非典型的な不随意運動に対するバクロフェン髄注療法の治療効果と頸椎トライアルの 有用性

Intrathecal Baclofen Therapy for Atypical Involuntary Movements: Efficacy and the Role
of Cervical Trial Infusion

金 吉秀 東京女子医科大学 脳神経外科

S9-5 バクロフェン髄腔内投与療法におけるカテーテル迷入の造影所見と診断上の注意点

Contrast findings and diagnostic pitfalls of catheter malposition (misplacement/
migration) in intrathecal baclofen therapy

齋藤 健 産業医科大学 脳神経外科

S9-6 バクロフェン髄注療法のピットフォール

Pitfalls in Intrathecal Baclofen Therapy

竹林 成典 名古屋セントラル病院 脳神経外科

15:10 ~ 16:20

シンポジウム 10

座長：戸田 弘紀（公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 脳神経外科）

福多 真史（国立病院機構 西新潟中央病院 機能脳神経外科）

振戦治療の守・破・離 2

S10-1 外傷後振戦に対する脳深部刺激療法における戦略

Strategies for Deep Brain Stimulation Therapy in Post-Traumatic Tremor

松井 利浩 姫路中央病院 脳神経外科

S10-2 振戦治療における両側破壊：安全性と境界の更新

Bilateral Lesioning for Tremor: A Viable Option with Careful Safety Management

花田 朋子 鹿児島大学医歯学総合研究科 脳神経外科学

S10-3 視床非対称と Vim-Vc 境界の解剖学的予測因子としての手綱角度

Habenula is a landmark of Vim-Vc border and thalamic asymmetry

西田 南海子 田附興風会 医学研究所北野病院 脳神経外科

S10-4 振戦に対する DBS：当施設での変遷と長期的効果

Deep brain stimulation for tremor: Evolution and long-term outcomes from our institutional experience

池田 俊勝 日本大学医学部 脳神経外科学系 神経外科学分野

S10-5 両側同時 Thalamotomy は可能か？ - 本態性振戦に対する新たな治療戦略 -

Is Simultaneous Bilateral Thalamotomy Feasible? -A New Therapeutic Strategy for Essential Tremor-

上條 恵莉子 東京女子医科大学病院 脳神経外科／聖路加国際病院 脳神経外科

S10-6 振戦再燃例から解析した視床破壊術の現実的な効果と方向性

Realistic Effects and Direction of Thalamotomy Analysed from Tremor Recurrent Cases

押野 悟 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学

S10-7 Atlas-based automatic segmentation を用いた視床中間核 - 後部視床下領域脳深部刺激術（Vim-PSA DBS）の有効性

Efficacy of ventral intermediate nucleus and posterior subthalamic area (Vim-PSA) deep brain stimulation for tremor with atlas-based automatic segmentation

小林 正人 埼玉医科大学病院 脳神経外科

座長：梅村 淳（順天堂大学 脳神経外科）

中野 直樹（近畿大学医学部 脳神経外科）

DBS 刺激調整の守・破・離

S11-1 顔面・頸部ジストニアに対する GPi-DBS の最適化

—神経解剖生理に基づく精密 VTA 制御

Optimization of GPi-DBS for cranio-cervical dystonia: Precise VTA control based on neuroanatomy and neurophysiology

上利 崇 国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科

S11-2 STN-DBS における Automated image-guided programming の初期使用経験

Initial experience with automated image-guided programming in STN-DBS

梅村 淳 順天堂大学 脳神経外科

S11-3 DBS コントローラーでは検出できないデバイストラブルの臨床像の解明；観血的抵抗値測定の有用性

The Clinical Profile of Circuit Malfunctions Undetectable by DBS Programmers: The Usefulness of Intraoperative Direct Measurement of Impedance

池澤 淳 東京都立神経病院 脳神経内科

S11-4 パーキンソン病患者における加速度計を用いた aDBS と cDBS の運動比較

Comparison of Motor Activity Between Adaptive and Conventional DBS in Patients with Parkinson's Disease Using an Accelerometer

牟礼 英生 倉敷平成病院 倉敷ニューロモデュレーションセンター／倉敷平成病院 脳神経外科

S11-5 DBS プログラミングの最適化：基礎戦略からデータ駆動最適化

Optimization of DBS Programming: From Foundational Strategies to Data-Driven Personalization

谷 直樹 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科

S11-6 パーキンソン病における STN-DBS と GPi-DBS 併用の意義と刺激調整

The Significance of Combined STN-DBS and GPi-DBS in Parkinson's Disease and Stimulation Adjustment

佐々木 達也 岡山大学大学院 脳神経外科

一般演題

2月6日(金) 第4会場(大阪国際会議場 10F 1008)

13:30 ~ 14:10

一般口演 1

座長：齋藤 健 (産業医科大学 脳神経外科)

痙縮

- 01-1** 選択的末梢神経縮小術の術後早期に、足趾の不顕性骨折骨折を起こした一例
An early postoperative occult toe fracture following selective peripheral neurotomy
川井 伸彦 医療法人西山記念会 MIRAI 病院／香川大学医学部 脳神経外科
- 01-2** 成人期移行後の脳性麻痺に対する ITB 療法 - 導入時期における比較 -
Intrathecal baclofen therapy for cerebral palsy after the transition to adulthood
-Comparison of introduction timing-
森下 暁二 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 脳神経外科／兵庫県立加古川医療センター 脳神経外科
- 01-3** 痙縮を伴わない内反尖足に対する Highly Selective Tibial Neurotomy の一例
A Case of Highly Selective Tibial Neurotomy for Equinovarus Foot Without Spasticity
金 吉秀 東京女子医科大学 脳神経外科
- 01-4** 頸椎症性脊髄症術後の下肢屈曲性痙縮に対してバクロフェン髄注療法をおこなった一例
Intrathecal Baclofen Therapy for Postoperative Lower Limb Flexor Spasticity Following Surgery for Cervical Spondylotic Myelopathy: A Case Report
松森 隆史 聖マリアンナ医科大学 脳神経外科
- 01-5** Spinal cord injury without radiographic evidence of trauma による痙縮に対してバクロフェンポンプ留置術が著効した 1 例
A Case of Baclofen Pump Implantation with Remarkable Efficacy for Spasticity Due to Spinal Cord Injury Without Radiographic Evidence of Trauma
上條 恵莉子 東京女子医科大学病院 脳神経外科／聖路加国際病院 脳神経外科

パーキンソン病 1

02-1 STN-FUS 後の片側振戦優位 Parkinson 病に対する STN-DBS : FUS 病変での MER/LFP 所見と臨床効果

STN-DBS after STN-FUS for Tremor-Dominant PD: MER/LFP Findings at the FUS Lesion and Clinical Outcome

一瀬 綾花 大阪大学医学部附属病院 脳神経外科

02-2 パーキンソン病と本態性振戦における MRgFUS 術中反応様式の比較検討

Comparison of Intraoperative Response Patterns during MRgFUS between Parkinson's Disease and Essential Tremor

眞木 二葉 新百合ヶ丘総合病院 脳神経内科

02-3 振戦優位型パーキンソン病に対する集束超音波治療における下肢振戦改善についての検討

The Improvement of Lower Limb Tremor in Focused Ultrasound Therapy for Tremor-Dominant Parkinson's Disease

杉田 義人 医学研究所 北野病院

02-4 パーキンソン病に対するデバイス補助療法の中での DBS 治療の役割

The role of deep brain stimulation in device aided therapies for Parkinson's disease

宮内 正晴 和泉市立総合医療センター 脳神経外科

02-5 DBS 療法において追加で電極留置を行う際の注意点
～初回手術から長時間経過した場合～

Problems in addition of electrodes at DBS therapy

井本 浩哉 山口大学医学部 脳神経外科

ジストニア 1

03-1 GNAO1 遺伝子異常が原因のジストニアにより横紋筋融解を繰り返す小児に対し脳深部刺激療法が著効した一例

Deep brain stimulation for a child with GNAO1 related movement disorder presenting with recurrent rhabdomyolysis : A case report

西川 泰正 国立病院機構 盛岡医療センター 脳神経外科

- 03-2** COVID-19 罹患後のジストニアに対して淡蒼球視床路凝固術・淡蒼球凝固術を行った全身性ジストニアの 1 例
A case of generalized dystonia following COVID-19 treated with pallidothalamic tractotomy and pallidotomy
多田 里穂 徳島大学大学院医歯薬学研究部 脳神経外科
- 03-3** 上肢の不随意運動に対して頸部からのバクロフェン投与が著効した一例
A Case of Marked Improvement of Upper Limb Involuntary Movement Following Cervical Intrathecal Baclofen Administration
久保 裕亮 東京女子医科大学 脳神経外科
- 03-4** 難治性ジストニア性肩脱臼に対する淡蒼球内節破壊術の顕著な治療効果
Remarkable Efficacy of Pallidotomy for Refractory Shoulder Dislocation Associated with Dystonia
久保 ゆうすけ 東京女子医科大学病院 脳神経外科
- 03-5** 左淡蒼球内節梗塞による同側頸部ジストニアの 1 例：
connectivity-based surgery の示唆
Ipsilateral cervical dystonia following left GPi infarction: a lesional model supporting connectivity-based functional neurosurgery
錢 博恵 済生会加須病院 脳神経外科／東京女子医科大学 脳神経外科
- 03-6** 頸部ジストニアに対する Forel H 野破壊術の確率マッピング
Probabilistic Lesion Mapping of Forel's Field H for Cervical Dystonia
西谷 雅彦 東京女子医科大学 脳神経外科／京都大学医学研究科 高次脳科学講座 脳統合イメージング分野
- 03-7** パントテン酸キナーゼ関連神経変性症 (PKAN) に対する淡蒼球視床路熱凝固術 (PPT-tomy) の一例
Pallidothalamic Tractotomy (PPT-tomy) for Pantothenate Kinase-Associated Neurodegeneration (PKAN) : A Case Report
Anh Tran Hue 国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科

パーキンソン病 2

- 04-1** パーキンソン病に対する STN-DBS の A D L 経年変化と予測因子の検討
Longitudinal Changes in Activities of Daily Living and Predictive Factors after
Subthalamic Nucleus Deep Brain Stimulation in Parkinson's Disease

鹿子木 知之 山口県立総合医療センター リハビリテーション部
- 04-2** ドパミン作動薬誘発性ジストニアを伴ったパーキンソン病に淡蒼球刺激術を行った
60 歳女性例
Pallidal stimulation for Parkinson's disease with dopaminergic-drug induced dystonia

弓削田 晃弘 国立精神・神経医療研究センター 脳神経内科
- 04-3** Fahr 病に合併した日内変動型パーキンソニズムに対する視床凝固術の 1 例
A case of Vo/Vim-thalamotomy for diurnal parkinsonism associated with Fahr's disease

宮城 靖 福岡みらい病院 機能神経外科
- 04-4** 視床下核脳深部刺激手術時の逆方向 microelectrode recording による適正な刺激
リード留置
Optimal implantation of electrical leads guided by reverse-directional microelectrode
recording during STN-DBS surgery

池田 清延 金沢脳神経外科病院 脳神経外科
- 04-5** パーキンソン病に対する理学療法後の LFP 推移
Changes in Local Field Potential Following Physical Therapy for Parkinson's Disease

新免 利郎 倉敷平成病院 ニューロモデュレーションセンター／倉敷平成病院 リハビリテー
ション部

振戦

- O5-1** 本態性振戦患者に対する MRgFUS 視床破壊術後の長期予後評価に対する加速度計を用いた定量的評価の有用性
Significance of Peak Power in Accelerometric Assessment During Long-Term Follow-Up After MRgFUS Thalamotomy
藤田 祐也 大阪脳神経外科病院／モントリオール神経学研究所／大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科
- O5-2** 各種視床術後に再発した振戦に対して視床腹中間核凝固術を行った2症例
Vim thalamotomy for recurrent tremor following focused ultrasound therapy, or gamma thalamotomy, two case report
宮城島 孝昭 渋谷医療センター 脳神経外科
- O5-3** Probabilistic tractography を用いた非交叉性歯状赤核視床路と内側毛帯路の空間的分離解析
Spatial Separation Analysis of Non-decussating Dentato-rubro-thalamic Tract and Medial Lemniscus Using Probabilistic Tractography: Application to Safety Margin Delineation in MRgFUS Thalamotomy
村木 岳史 札幌柏葉会病院 脳神経外科
- O5-4** 脳幹梗塞後 Holmes 振戦に対して単一穿刺経路での Vim-PSA 刺激 DBS が有効だった一例
Single-trajectory Vim-PSA deep brain stimulation for post-brainstem infarction Holmes tremor: A case report
永松 謙一 国立病院機構仙台西多賀病院 脳神経外科
- O5-5** 本態性振戦に対する Vim-DBS と MRgFUS 視床破壊術における最適刺激・破壊部位の違い
Differences in Optimal Stimulation and Lesion Sites Between Vim-DBS and MRgFUS Thalamotomy for Essential Tremor
杉山 純平 公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 脳神経外科
- O5-6** 本態性振戦に対する MR ガイド下集束超音波治療後に両側深部脳刺激療法を行った3例
Three cases of bilateral deep brain stimulation following MR-guided focused ultrasound therapy for essential tremor
西川 隼人 医学研究所北野病院 脳神経外科

症例報告

- 06-1** Vim-DBS 後に刺激耐性を呈した本態性振戦に対し PSA を標的に再建を行った一例
Re-targeting the Posterior Subthalamic Area (PSA) in an Essential Tremor Patient with Habituation after Vim-DBS: A Case Report

花田 朋子 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 脳神経外科学

- 06-2** 振戦を有する特発性基底核石灰化症に対して Vim 凝固術が有効であった一例
A case of effective Vim thalamotomy for tremor in a patient with idiopathic basal ganglia calcification

伊藤 芳記 国立病院機構 名古屋医療センター 脳神経外科

- 06-3** バクロフェン髄腔内投与によってホルムズ振戦が改善した一例
Holmes Tremor Successfully Treated with Intrathecal Baclofen: A Case Report

竹ノ谷 直樹 東大和病院

- 06-4** 脳深部刺激療法の継続が悩まれたパーキンソン病の一例
A case of Parkinson's disease in which we hesitated to continue deep brain stimulation treatment

岡 雄一 名古屋市立大学 脳神経外科

- 06-5** バクロフェン髄腔内投与療法とボツリヌストキシン療法の併用により歩行自立度が維持できた脊髄小脳変性症の一例
A case of spinocerebellar degeneration in which walking independence was maintained by combining intrathecal baclofen therapy and botulinum toxin therapy

杉本 雅彦 山口県立総合医療センター リハビリテーション部

ジストニア 2

- 07-1** 遅発性ジストニアに対する淡蒼球内節深部刺激療法の長期成績と至適刺激部位の解析
Globus Pallidus Internus Deep Brain Stimulation for Tardive Dystonia: Long-Term Outcomes and Optimal Stimulation Sites

野中 拓 聖路加国際病院 脳神経外科／東京女子医科大学 脳神経外科

- 07-2** ジストニア研究における筆頭著者数の世界ランキング解析：1950 年～ 2025 年における日本の貢献
Global Ranking of First Authors in Dystonia Research: Japan's Academic Contributions (1950-2025)

野中 拓 聖路加国際病院 脳神経外科／東京女子医科大学病院 脳神経外科

- 07-3** 両側淡蒼球内節刺激術で症状改善が得られた DYT28 遺伝性ジストニアの 1 例
Symptomatic improvement in a patient with DYT28 hereditary dystonia following bilateral GPi Stimulation

喜舎場 一貴 琉球大学病院 脳神経外科／那覇市立病院 脳神経外科

- 07-4** 書痙に対する凝固術後長期間を経て効果があった 1 例
A case of writer's cramp; assessment of effect and consideration

中野 直樹 近畿大学医学部 脳神経外科

- 07-5** 舌ジストニアに対する GPi-DBS の一例 ― 至適刺激部位と刺激条件の再考
A Case of Lingual Dystonia Treated with GPi Deep Brain Stimulation: Reconsideration of the Optimal Stimulation Site and Frequency

飯森 崇 名戸ヶ谷病院 脳神経外科

- 07-6** 上肢ジストニア治療における視床破壊術の合併症～中等度の不全片麻痺を呈した 1 例～
Complications of Thalamotomy in the Treatment of Upper Limb DystoniaA Case Presenting with Moderate Incomplete Hemiplegia

岩崎 成真 山口県立総合医療センター リハビリテーション部

- 07-7** Cathode 刺激に Anode 刺激を追加することで改善が認められたジストニアの 2 症例
Two cases of dystonia improved by adding anode stimulation to cathode stimulation

三宅 一央 徳島大学大学院医歯薬学研究部 脳神経外科

16:10 ～ 17:00

一般口演 8

座長：菊池 隆幸（京都大学大学院医学研究科 脳神経外科）

合併症

- 08-1** DBS の中断を回避し得たデバイス感染の一例：デバイス感染における新たな治療戦略
Device Infection Avoiding DBS Interruption: A New Therapeutic Strategy for Device Infection

渡辺 充 日本大学医学部 脳神経外科学系 神経外科学分野／埼玉県総合リハビリテーションセンター 脳神経外科

- 08-2** 段階的両側熱凝固術を施行した本態性振戦患者の術前後での失調症状および上肢機能の変化
Perioperative changes in ataxia and upper extremity function in individuals with essential tremor who underwent staged bilateral thalamotomy

佐藤 淳矢 東京保健医療専門職大学 リハビリテーション学部 作業療法学科／三愛病院 リハビリテーション科

- 08-3** 脳深部刺激装置植え込み術後に陰圧性肺水腫を呈した 1 例
A case of negative pressure pulmonary edema after deep brain stimulator implantation

畠山 潤也 中通総合病院

- 08-4** 淡蒼球内節部刺激によりジスキネジアを誘発したパーキンソン病の 2 例
Dyskinesia Induced by Internal Globus Pallidus Stimulation in Two Patients with Parkinson's Disease

古賀 隆之 福岡大学医学部 脳神経外科

- 08-5** IPG 交換術の術中トラブル回避のための当院の工夫
Our hospital's approach to avoiding intraoperative complications during IPG replacement surgery

小山 香名江 国立病院機構 青森病院

- 08-6** リフィル不能となり、ポンプ感染が疑われ緊急 ITB system を抜去した難治性神経ベーチェットの一例
A Case of Refractory Neuro-Behcet's Disease with Emergency Removal of an ITB System Due to Suspected Pump Infection after Refill Failure

田中 伯 大阪急性期総合医療センター

17:00 ~ 17:50

一般口演 9

座長：落合 卓（おちあい脳クリニック）

FUS

- 09-1** MRIgFUS におけるモデリングに基づいた個別化ターゲット温度上昇予測
Personalized Prediction of Target Temperature Elevation Based on Modeling in MRI-Guided Focused Ultrasound

山本 俊 名古屋大学医学系研究科 脳神経外科

- 09-2** 悪条件 Element 削除による FUS での温度上昇効果
Temperature rise effect in FUS after removal of adverse-condition elements

杉山 憲嗣 豊田えいせい病院 脳神経外科

- 09-3** 頭部振戦を伴う本態性振戦に対する MR guided focused ultrasound thalamotomy の治療成績
Clinical Outcomes of magnetic resonance guided focused ultrasound thalamotomy for essential tremor with head tremor
下川 能史 九州大学大学院医学研究院 脳神経外科／マギル大学モントリオール神経科学研究所・病院 脳神経外科
- 09-4** VC (nucleus ventralis caudalis) の後方からの照射開始となってしまった本態性振戦の 2 例
Two essential tremor cases initially sonicated at caudal of the nucleus ventralis caudalis in FUS
仲野 雅幸 新百合ヶ丘総合病院 脳神経外科
- 09-5** MR ガイド下集束超音治療 (MRgFUS) の焦点温度予測における定量的磁化率マッピング画像の有用性について
The Utility of Quantitative Susceptibility Mapping image in Predicting Focus Temperature for MR-Guided Focused Ultrasound Therapy (MRgFUS)
成田 拓人 札幌柏葉会病院 集束超音波治療センター
- 09-6** FUS 後の再発に対し定位脳手術を施行した本態性振戦の 2 例：凝固巣の MRI 所見と術中微小電極記録の対比について
Two Cases of Essential Tremor Treated with Stereotactic Thalamotomy for Recurrence after Focused Ultrasound: A Comparison of MRI Lesion Findings and Intraoperative Microelectrode Recordings
橋本 宗明 浜松医科大学 脳神経外科

9:30 ~ 10:35

一般口演 10

座長：西田 南海子 (公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 脳神経外科)

手術手技

- O10-1** 1.5T MRI しかない施設での ANT-DBS
ANT-DBS in Hospitals with Only 1.5T MRI
田村 健太郎 国立病院機構奈良医療センター 脳神経外科
- O10-2** 慢性硬膜下血腫に伴う ANT-DBS リード逸脱の 1 例
A Case of ANT-DBS Lead Displacement Associated with Chronic Subdural Hematoma
烏谷 一帆 虎の門病院 脳神経血管内治療科/筑波大学附属病院 脳神経外科
- O10-3** グリア瘢痕を利用した DBS リードの同一トラクト再留置
Same-tract reimplantation of a DBS lead using the gliotic sleeve
氏原 匡樹 北海道大学 脳神経外科
- O10-4** Ziostation2 用いたレントゲンフィルムレス環境下での定位機能穿刺部位の確認方法
と経験
Stereotactic Target Verification in a Filmless Environment Using Ziostation2: Method and
Experience
黒見 洋介 福島県立医科大学医学部 脳神経外科学講座
- O10-5** 7T MRI 多コントラスト統合による視床中間核の直接標的化に向けた描出法の開発
Development of a 7T Multi-contrast Fusion Approach for Direct Targeting of the
Thalamic Ventral Intermediate Nucleus
西谷 雅彦 東京女子医科大学 脳神経外科/京都大学医学研究科 高次脳科学講座 脳統合イ
メージング分野
- O10-6** 視床凝固術における正確なトリプルホールの角度設定方法の検証
Verification of accurate triple hole angle setting method in thalamotomy
旭 雄士 金沢脳神経外科病院 脳神経外科/聖マリアンナ医科大学 脳神経外科
- O10-7** 定位脳腫瘍生検における手術手法の検討
Comparison of surgical techniques in stereotactic brain tumor biopsy
佐藤 信 自治医科大学 脳神経外科

- O10-8** Deep Brain Stimulation リード位置の経時的変化と安定化時期の検討
Temporal Stabilization of Deep Brain Stimulation Lead Position After Surgery

長網 敏和 山口県立総合医療センター 脳神経外科

10:35 ~ 11:00

一般口演 11

座長：大島 秀規（日本大学医学部 脳神経外科学系 神経外科学分野）

疼痛

- O11-1** 小児期発症 CRPS-I に対し SCS 埋込後に完全寛解に至り電極抜去した一例
A Pediatric-Onset CRPS-I Case Achieving Complete Remission after Spinal Cord Stimulation Implantation and Removal

浦崎 永一郎 福岡みらい病院 脳神経外科

- O11-2** Painful Legs and Moving Toes Syndrome に対し脊髄電気刺激療法が著効した 1 例
A Case of Significant Improvement in Painful Legs and Moving Toes Syndrome with Spinal Cord Electrical Stimulation Therapy

藤原 美佳 東京女子医科大学 脳神経外科

- O11-3** ハイブリッド OR を用いた三叉神経痛に対する三叉神経節バルーン圧迫術の初期治療経験
Initial Clinical Experience of Balloon Compression for Trigeminal Neuralgia Using a Hybrid Operating Room

福留 賢二 大阪けいさつ病院 脳神経外科

共催セミナー

2月6日(金)

2月6日(金) 第1会場(大阪国際会議場 10F 1003)

14:50 ~ 15:50

スポンサードセミナー 1 共催：帝人ファーマ株式会社 / 帝人ヘルスケア株式会社

座長：貴島 晴彦（大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学）

[脳神経外科医が行うボツリヌス療法]

SS1-1 慢性流涎に対するボツリヌス毒素療法の経験
Clinical Experience of Botulinum Toxin Therapy for Chronic Sialorrhea

細見 晃一 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学

SS1-2 脳神経外科医が行うボツリヌス治療とチーム医療：患者さんの満足度を上げるために
Botulinum toxin therapy and team medicine performed by neurosurgeons: Increasing patient satisfaction

岡 秀宏 北里大学メディカルセンター / 北里大学医学部 脳神経外科学

17:30 ~ 18:30

スポンサードセミナー 2

共催：ブレインラボ株式会社

座長：戸田 弘紀（公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院）

SS2 機能的定位脳手術における論理的・実践的ターゲティング
—頭皮からターゲット、更にその先へ—
Rational and Practical Targeting in Stereotactic Functional Neurosurgery
—from the Scalp to the Target and Beyond—

山本 一徹 湘南藤沢徳洲会病院 機能的神経疾患センター

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 1 共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

座長：戸田 弘紀(北野病院)

[Automated Image Guided Programming : DBS 刺激調整のパラダイムシフト]

- LS1-1** Illumina3D の実臨床での使用方法と経験
Clinical Application and Programming Experience with Illumina 3D™ in Deep Brain Stimulation

上利 崇 国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科

- LS1-2** Illumina3D を活用するための基礎知識と考え方
Essentials and strategies for utilizing Illumina3D in DBS programming

岩室 宏一 順天堂大学医学部 脳神経外科

17:30 ~ 18:30

イブニングセミナー

共催：株式会社トップ

座長：貴島 晴彦(大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学)

[Ablative Neurosurgery の新展開]

- ES** 高周波熱凝固装置の産学共同開発と使用経験
Industry-Academia Collaborative Development and Clinical Use of Radiofrequency Thermal Ablation System

細見 晃一 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学

[日欧における BrainSense™ エキスパートによる臨床活用について]

- LS2-1** EI がもたらす DBS プログラミングの最適化：センシングによる症状把握から adaptive DBS への橋渡し
Optimizing DBS from EI to Long-Term Sensing: Building the Clinical Pathway Toward Adaptive DBS

木村 活生 横浜市立大学附属市民総合医療センター 脳神経内科

- LS2-2** Brainsense and Adaptive deep brain stimulation with Percept: UK centre experience of using closed loop technology to treat patients with Parkinsons Disease

Mohammed Hussain National Centre of Neurotechnology and Neurorestoration,
Royal Victoria Infirmary, Newcastle Hospitals NHS Foundation
Trust

2月7日（土）

2月7日（土） 第1会場（大阪国際会議場 10F 1003）

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 3

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

座長：貴島 晴彦（大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科）

[DBS 臨床成績を踏まえたリモートケアの新しい展開]

LS3-1 Abbott 社 DBS システムを活用した脳深部刺激療法（DBS）における遠隔診療の実際
The Fact of Remote Care for deep brain stimulation (DBS) using Abbott DBS systems

松浦 慶太 三重大学医学部附属病院 認知症センター（脳神経内科）

LS3-2 Abbott 製 DBS デバイスの最新情報と初期使用経験
Abbott DBS Device Update and Initial Experience

井本 浩哉 山口大学医学部 脳神経外科

2月7日（土） 第2会場（大阪国際会議場 10F 1009）

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 4

共催：InSightec Japan 株式会社

座長：山本 哲哉（横浜市立大学医学部・医学研究科 脳神経外科学教室）

LS4 集束超音波治療の Breakthrough を目指して
Towards Breakthroughs in Focused Ultrasound Therapy

中坪 大輔 中部国際医療センター 機能神経外科 ふるえ・パーキンソン病センター

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 5

共催：日本メドトロニック株式会社

座長：樋口 佳則(千葉大学)

[Evidence and Experience in Adaptive DBS: Insights from the U.S. and Japan]

- LS5-1** 日本における aDBS の早期臨床研究およびレジストリ研究からの知見
Insights from Early Clinical and Registry Studies on Adaptive DBS in Japan

大山 彦光 埼玉医科大学／順天堂大学

- LS5-2** Clinical Insights from the U.S. Experience with Adaptive Deep Brain Stimulation (aDBS) : Evidence and Practical Implementation

Todd Herrington Massachusetts General Hospital, Harvard Medical School, Boston, MA, USA